



令和5年度「少年の主張」釧路総合振興局地区大会

7月26日（水）釧路管内各市町村の代表である中学生8名が集まり、幅広い視野と柔軟な発想などとともに、物事を論理的に考えたり、自らの主張を正しく理解してもらう力を身に付けることを目的に、本大会が実施されました。「少年の主張」は、青少年の健全育成のため、国際児童年にあたる昭和54年から開催され、今年で45回目を迎えました。また、釧路管内では、参加校37校、原稿応募総数1,188編となっており、各市町村の中学生が意見発表会に参加し、その代表者8名がこの大会に出場しています。



本村からは、6月23日（金）に開催された、第44回鶴居村中学生意見発表会で最優秀賞を受賞した、鶴居中学校3年 角田麗心 さんが、本村の代表として出場し、審査員による厳選な審査の結果、角田さんは優秀賞を受賞しました。当日は、慣れない場所や大勢の人たちの前で緊張したと思いますが、自分らしい話し方や伝え方を巧みに使いこなし、人前でも焦らず堂々と発表する姿を見せてくれました。

また、来年度も、本村の中から自分の考えや思いを自分らしく発言してくれる生徒が一人でも増えてくれることを心から願っています。

令和5年度2町村交流ネイチャーアドベンチャー

8月2日（水）～8月5日（土）ネイバル厚岸を利用した3泊4日の行程で本事業を実施し、本村の団員5名と標茶町の児童合わせて合計30名が参加しました。

本事業は、夏休み中の8月上旬に開催しており、標茶町の子どもたちと様々な体験や活動を通して、交流や親睦を深めながら、他市町村との広域的な連携を図ることを目的としています。

今年度は、新型コロナウイルス感染対策も緩和されて、野外炊飯やテント泊など、これまで中止していた体験活動が再開することとなり、体験活動の内容を一新し、この場でしか体験できない特別な活動を、時間にゆとりを持たせながら取り入れました。

当日は、標茶高校の高校生スタッフに、緊張を解いて交流を深めるアイスブレイクなどを担当していただき、子どもたちの輪に加わってもらいました。また、保護者の皆さんに代わって身の周りのお世話や活動のサポートなどにも協力をいただき、大きな怪我等の無い充実した交流事業になりました。

来年度は、今年よりも多くの団員に参加して欲しいので、体験活動等に興味のある方は、ぜひ参加してくださいね。





全国中山間地域振興対策協議会令和5年度現地研究会

8月23日（水）から24日（木）の2日間で、全国中山間地域振興対策協議会令和5年度現地研究会が鶴居村で開催されました。

本研究会は、中山間地域等の振興に関して、地域の特性を活かした相違工夫による中山間地域活性化の取組等の意見や情報を交換し、実情を視察することにより、事業の円滑な推進に資することを目的としたもので、全国各地から多数の参加者が集まりました。

大石村長の「協同による新たな時代への挑戦」と題したむらづくりの取組みの紹介をはじめ、旧茂雪裡小学校を活用したクラフトブルワリー等を視察されました。

令和5年度第8回村長杯パークゴルフ大会

令和5年度第8回鶴居村長杯パークゴルフ大会が8月27日（日）に開催されました。

当日は男子79名、女子33名が参加し、合計112名が参加し、日頃の練習成果を発揮しながらパークゴルフを楽しみました。

男子 優勝：清水明	女子 優勝：伊藤真理江
準優勝：本田和市	準優勝：佐々木高子
第3位：齊藤久士	第3位：岩谷博子



老人クラブ連合会ゲートボール大会

8月28日（日）、鶴居村ふれあいセンターにて老人クラブ連合会ゲートボール大会が開催されました。

上幌呂9名、茂雪裡4名、下幌呂2名、幌呂7名の4チームが参加し、合計22名がゲートボール大会をみんなで楽しみました。

大会結果 優勝：下幌呂チーム
準優勝：幌呂チーム
第3位：上幌呂チーム

秋季村民ゴルフ大会

9月3日（日）、釧路カントリークラブにて秋季村民ゴルフ大会が開催されました。ゴルフ競技を通じ、親睦交流を深めるとともに、村民の体力向上を図ることを目的に開催されています。

今回は男性11名、女性1名、合わせて12名が参加しました。

大会結果 優勝：五十嵐正男
準優勝：阿部博
第3位：丹所隆夫



北海道総合畜産共進会で初の快挙



9月2日(土)に音更町で開催された北海道総合畜産共進会(肉用牛・馬部門)に鶴居村から、釧路和牛共進会、釧路種馬共進会をそれぞれ勝ち抜いた肉用牛2頭、馬1頭が出陳しました。

馬部門では北海道和種馬を審査する第6部門に出陳した平田忠幸さん(支雪裡)の「勝緑」が2等一席を受賞し、肉用牛部門では手塚信幸さん(下雪裡)が出陳した2頭のうち、「あさひ1」が第7部門の1等一席を受賞したほか、3頭一群で出陳する第10部門で白糠町、浜中町の出陳牛と共に最高位を受賞しました。

今大会では和牛の生産で有名な十勝圏等の出陳牛を抑えて、釧路管内の出陳牛が活躍する快挙となりました。

村内小学生が表敬訪問

9月7日(木)、全道大会の出場を終えた鶴居アスリートクラブ所属の5名と少年野球摩周ジャガーズ所属の2名が村長を訪問し、結果報告をしました。

出場した選手1人ひとりから、「緊張したけど全力を出し、自己ベストを更新した」や「来年も出場して今年以上の成果を残したい」など、今回の出場が大きな経験となったこと、今後に向けての目標や力強い意気込みが述べられました。

大石村長からは、「暑さに負けることなく、それぞれの選手が全力を尽くし、結果を残せたことは大変喜ばしいこと。今後も練習に精を出す一方、学校生活や勉強も頑張ってもらいたい」という、ねぎらいと激励の言葉がありました。今後の皆さんのさらなる活躍を期待します。



鶴居遊覧飛行～空から眺めるつるいビレッジ～2023

9月9日(土)にHACチャーター航空機を活用した「遊覧飛行」および「環境講座」を釧路空港にて開催しました。「環境講座」では、JALの脱炭素化への取り組みなどを学び、自然環境保護への関心を高めました。小学生以上の鶴居村民を対象とした募集に応募された40名と観光事業者等の計48名が参加し、通常では見ることの出来ない上空からの風景を楽しみました。当日は雨が降っていたため、予定していた飛行ルートが変更となりましたが、硫黄山や摩周湖、屈斜路湖などが見ることができ、参加者は写真撮影などを楽しみました。





鶴居ふるさと盆踊り・花火大会

8月14日（月）、「鶴居ふるさと盆踊り・花火大会」が開催されました。今年は仮装なしの盆踊りとなりましたが、村内外から多くの方が訪れ、飲食店等の屋台には長蛇の列が出来るなど、大盛況となりました。

盆踊りでは、子供の部の「子供盆おどり唄」や大人の部の「北海盆踊」の音楽と太鼓の伴奏に合わせて、やぐらを中心に子供のから大人までが自由に輪に入って踊り、久しぶりの盆踊りを満喫しました。

盆踊りの後には、釧路地方法人會鶴居支部から小学生以下の子供たちに向けて、租税教育漫画と花火セットが配布され、受け取った子供たちはもちろん、保護者の方々にも笑顔が広がりました。

花火大会では約1,000発の花火が打ち上げられ、爆音が響き渡る中、色とりどりの光が空を鮮やかに彩りました。当日の様子は右記QRコードよりご覧いただけます。





第62回鶴居村駅伝競走

9月10日(日)、第62回鶴居村駅伝競走が開催され、12チーム60人が走者として参加しました。全5区間、合計18,360mを力を合わせて走り切りました。

当日は晴天となり、中継地点や沿道からたくさんの声援があるなか、接戦も見られました。各チームが日頃の練習の成果を発揮し、「鶴居消防署」が優勝を勝ち取りました。

参加した方からは「大変だったけど、楽しかった。」や「来年はもっと多くの村民に参加してもらいたい。」などの声がありました。選手のみなさま、お疲れ様でした。



優勝「鶴居消防署」



準優勝「ササキベアーズB」



第3位「JAくしろ丹頂A」



女子優勝「ほろろーずレディー」

